

表紙共6枚

# 福岡(R4)236号建物改修工事

件名	福岡(R4)236号建物改修工事					図面番号	1/6
図名	表紙	紙				作成年月日	R4.12.7
業務隊長	総務科長	管理科長	營繕班長	環境保全	管財	施設管理	工事企画
業務隊長	総務科長	管理科長	營繕班長	環境保全	管財	施設管理	作成者
所屬							陸上自衛隊福岡駐屯地業務隊管理科

# 仕様書

1 件名 福岡(R4)236号建物改修工事

2 工事場所 福岡県春日市大和町丁目12番地 陸上自衛隊福岡駐屯地

3 工事概要 本工事は、236号建物及び屋外改修（目隠しルーバー新設・鋼製目隠しフェンス新設）を実施するもの。

4 一般事項

- (1) 本工事は、本仕様書によるほか、国土交通省大臣官房工務局監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）現行版」、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）現行版」、防衛省装備施設本部制定「土木工事共通仕様書」及び関係諸規則を遵守して実施するものとする。

(2) 本工事に際して、疑惑が生じた場合は、監督官と協議してその指示に従うものとする。

(3) 本仕様書等に記載なき事項といえども、取合い上及び技術的に当然実施すべき事項については、請負業者の負担において実施するものとする。

(4) 駐屯地施設への入出門及び工事の実施にあたっては、駐屯地規則で定められた手続きを行いうとともに、従うものとする。

(5) 本工事に際して、十分な安全対策を行い、作業員に対しては機会あるごとに注意喚起するものとする。

(6) 本工事に際して、他の施設に損傷を与えないよう十分注意し、万一損傷をえた場合は、速やかに監督官へ報告するとともに、請負業者の責任において原状に復旧するものとする。

(7) 本工事の写真は、カメラ又はデジタルカメラにより、施工前、施工中、施工後、主要な作業状況、隠ぺい箇所及び監督官の指示する箇所を撮影し、専用に整理した上、監督官に1部提出するものとする。また、カメラ又はデジタルカメラの電子データは、完了検査終了後、請負業者の責任において、確実に処分又は消去するものとする。

(8) 本工事で生じた発生材のうち、監督官が指示する箇所等については、種類毎に整理したうえ、指定場所へ搬入し、所定の調書を添えて官側へ引き渡ぐものとする。その他の発生材は関係法令に基づき、請負業者の責任において全て構外に搬出し、処分するものとする。

(9) 本工事においては、原則として電気及び水は官給しないものとする。使用する場合は、監督官と調整の上、所要の手続きを実施して使用すること。また、使用に要した費用は請負業者の負担とする。

5 特記事項  
(1) 作業内容は、下表のとおりとする。

作業箇所	作業内容及び数量	数量
236号建物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目隠しルーバー新設 H1,740×W5,400 メーカー（型式）：株セイキ販売（SPK型）又は 川三協立山製（ボリカナイフ）同等品以上</li> <li>・鋼製目隠しフェンス新設 H2,000×W9,200 メーカー（型式）：南朝日スチール工業製（LY-2000）又は 川三協立山製（オブリーケフェンス取型）同等品以上</li> </ul>	1箇所 1箇所

(2) 本工事で使用する資材等はすべて新品を使用するものとし、事前に監督官の承認を得るものとする。

(3) 図面は標準とし、細部の寸法等は事前の現地確認の上、監督官との調整により決定する。

(4) 目隠しルーバー新設の際は、新設場所等条件を加味し、細部位置及びルーバー部の取付角度等を適切に決定し、監督官の承認を得ること。

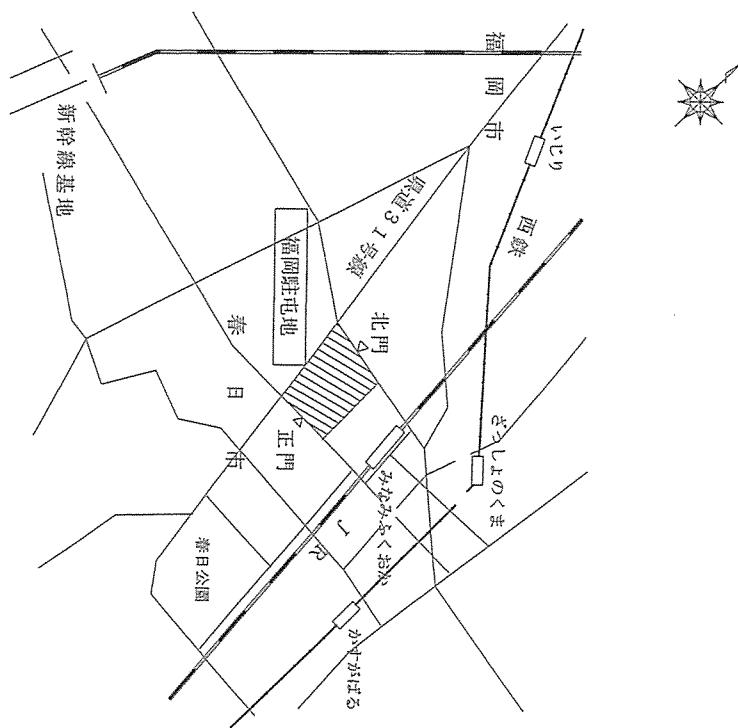
(5) 目隠しルーバー新設の際は、外壁面に受け柱を設置した上、目隠しルーバーを取り付けるものとする。  
また、受け柱を設置する際は、アンカーボルト等で強固に固定するものとする。

(6) 鋼製目隠しフェンス新設の際、支柱が沈下することがないよう基礎地盤を突固めるものとする。

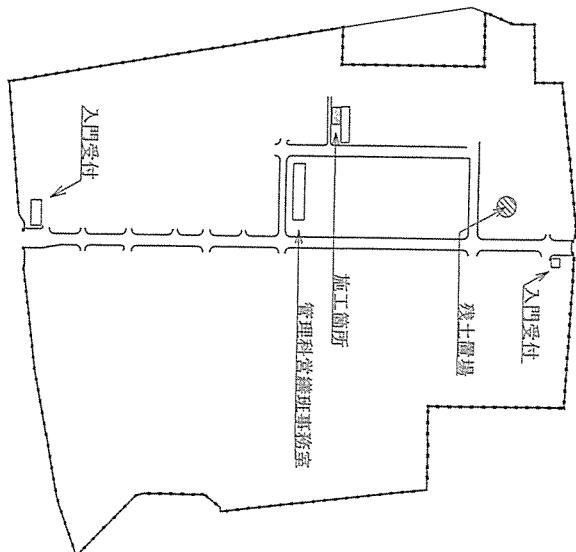
(7) 鋼製目隠しフェンス新設の際にでるコンクリート部や襃土については、監督官の指示する袋土置場へ搬出するものとする。

件名	福岡(R4)236号建物改修工事	図面番号	2/6
図名	仕様書	作成年月日	R4.12.7
所属	陸上自衛隊福岡駐屯地業務課管理科		

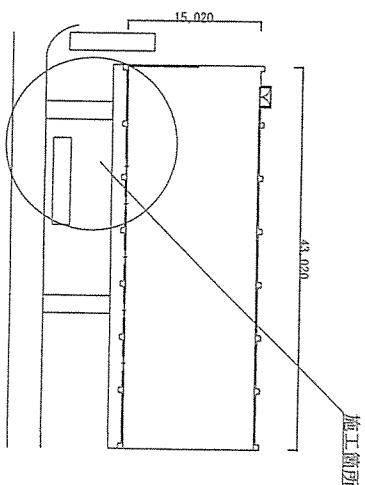
案内図 S=1/X



配置図 S=1/6,000



236号建物施工箇所平面図 S=1/600

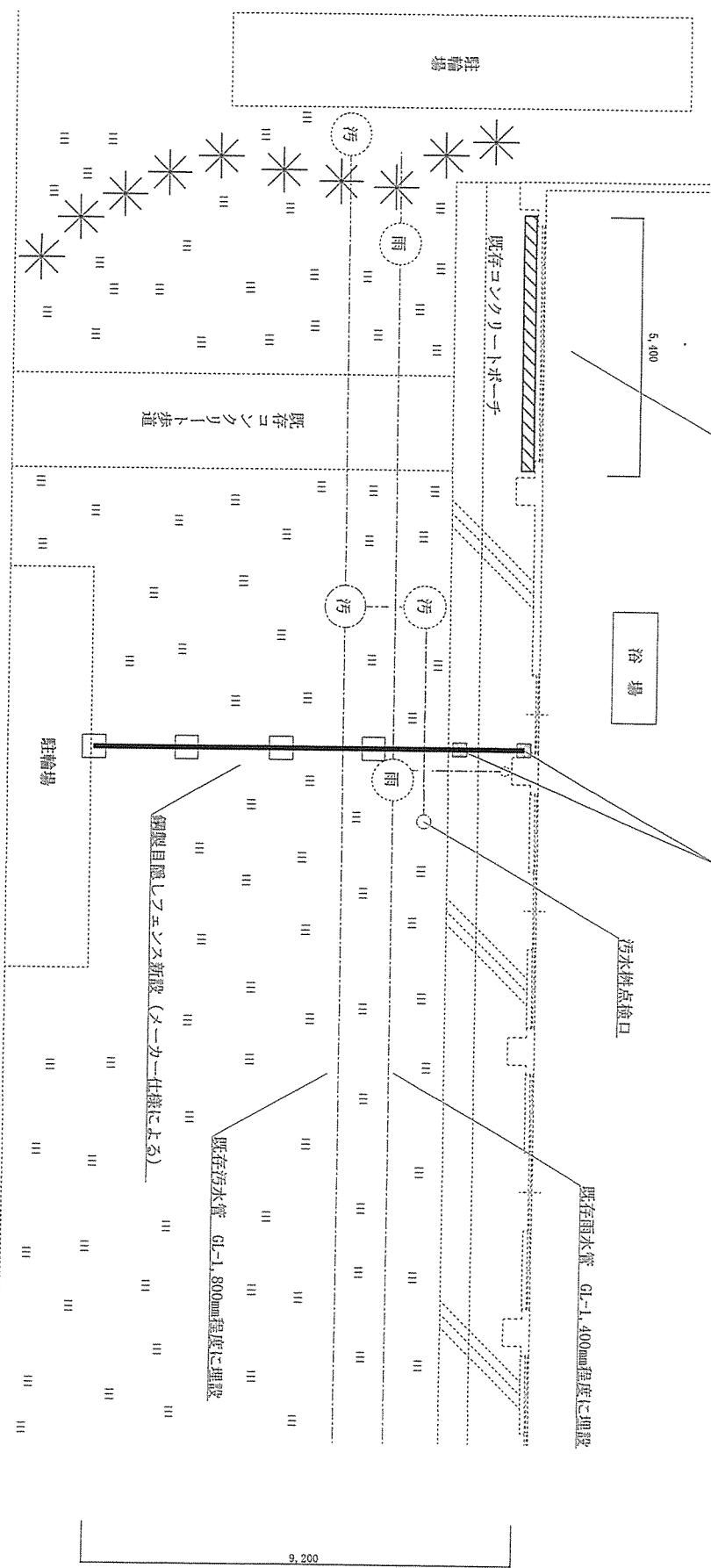


件名	福岡(R)236号建物改修工事	図面番号	3/6
図名	案内図・配置図・平面図	作成年月日	R4.12.7
所属	陸上自衛隊福岡駐屯地業務課		



目隠しブルーバー新設（メーカー仕様による）

- ・300角程度カッターナイフのうえ撤去  
(モルタル厚30mmコンクリート厚12mm)
- ・モルタル充填



R<sub>1</sub> 例

236号建物施工箇所平面図 S=1/100

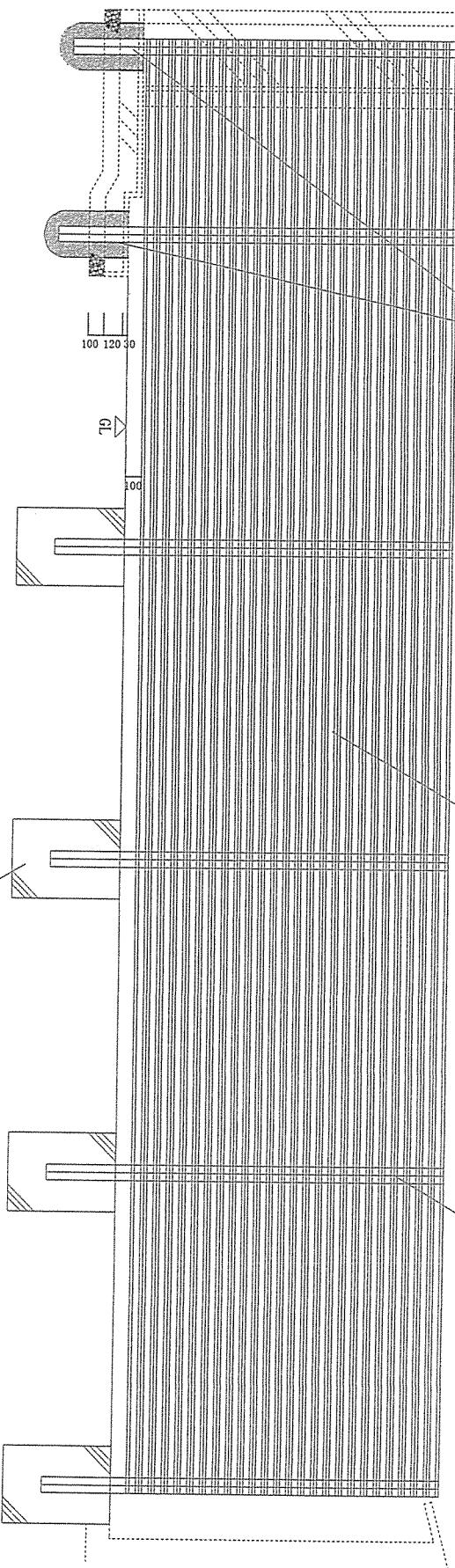
雨	: 既存雨水マンホール φ 900
汚	: 既存污水マンホール φ 900

件名	福岡(RA)236号建物改修工事	図面番号	4/6
図名	平面図	作成年月日	R4.12.7
所属	陸上自衛隊福岡駐屯地業務課管理科		

鉄製目隠しフェンス新設標準図 S=1/30

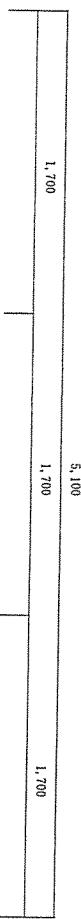
基礎ブロック新設（メーカー仕様による）  
500×500×100mm

85  
1,110  
510



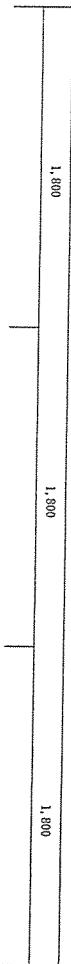
既存コンクリート柱  
既存堅垣  
既存RC柱、チ  
300角程度カッター入れのうえ撤去  
(モルタル厚30mm+コンクリート厚120mm)  
モルタル充填  
W1, 200×H2, 000×1セット、W2, 000×H2, 000×4セット  
鋼製目隠しフェンス新設（メーカー仕様による）  
主柱新設（メーカー仕様による）  
駐輪場

件名	福岡(R4)236号建物改修工事	図面番号	5/6
図名	標準図	作成年月日	R4.12.7
所属	陸上自衛隊福岡駐屯地業務管理科		

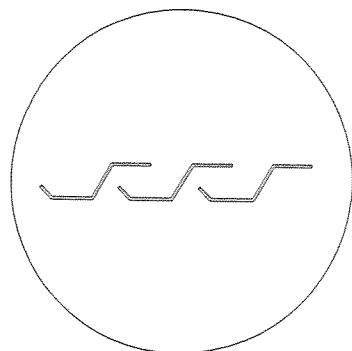


既存概要図 S=1/30

直隣レバーバー新設(メーカー仕様による)  
1,800×1,540×3セット



パネル断面図 S=1/X



アルミ角パイプ25角新設(受け柱)  
アンカーボルト固定各(端柱3箇所、主柱2箇所)

アルミ目隠しバー新設標準図 S=1/30

件名	福岡(R4)256号建物改修工事	図面番号
図名	立面図・標準図	作成年月日
所属	陸上自衛隊福岡駐屯地業務隊管理科	R4.12.7